**ダイビング【病歴書】**

参加者の皆様へ
この質問表はダイビングに参加される前に、医師の診断を受けるべきかを判断するためのものです。各質問にイエスと答えたからといって、ダイビングをする資格がないことを意味するわけではありません。ダイビング時の安全性を阻害させる条件を判断させ、スクーバ・ダイビングに参加する前に医師からのアドバイスを必要とすることを意味します。
※ぜんそく、心臓の疾患、その他の慢性的な病状がある人、現在定期的に投薬を受けている人は、プログラムに参加する前と終了後も定期的に、医師に相談してください。

過去と現在の健康状態に関して、以下の質問にイエスまたはノーで答えてください。（イエスの場合はY、ノーの場合はN）回答が不明の場合は、安全を記してイエスと答えてください。
イエスの場合には、スクーバ・ダイビングに参加する前に「医師」へ相談してください。

 **＿現在妊娠をしている、もしくはその可能性がある。
＿現在処方せんによる投薬を受けている（避妊薬、マラリア予防薬は除く）。
＿４５歳以上の方で、以下の項目が１つ以上あてはまる。
　　　　　● パイプ、葉巻、タバコを喫煙している。
　　　　　● コレステロール値レベルが高い。
　　　　　● 家族に心臓発作や脳卒中の病歴がある方がいる。
　　　　　● 現在診療を受けている。
　　　　　● 高血圧である。
　　　　　● 食事療法で調整しているが糖尿病である。
＿以前に以下の病気にかかったことがある、または現在かかっていますか？
＿喘息（ぜんそく）、あるいは呼吸時の喘息（ぜいぜいする）、または運動時に喘鳴が起きる、または起きたことがあった。
＿花粉症、またはアレルギー症状の激しい発作、あるいは頻繁な発作がある。
＿カゼ、副鼻腔炎、または気管支炎によくかかる。
＿何らかの肺の病気（肺炎など）がある、またはなったことがある。
＿気胸がある、またはなったことがある。
＿その他の肺の病気がある、またはなったことがある。もしくは肺（胸部）の手術を受けたことがある。
＿行動上の問題、または精神的、心理的な問題がある、またはなったことがある。
　　（不安発作、閉所恐怖症、広場恐怖症など）。
＿てんかん、発作、けいれんをおこす、またはそれを抑えるための薬を服用している。
＿複雑型偏頭痛を繰り返し起こす、またはそれを抑えるための薬を服用している。
＿意識喪失や、気絶したことがある。（完全、または一時的に意識を失う）。
＿乗り物酔いがよくある。また乗り物酔いが激しくある（船酔いや車酔いなど）。
＿赤痢または脱水症状で治療が必要である。
＿何らかのダイビング事故や減圧症である、またはなったことがある。
＿中等度の運動ができない（たとえば１．６キロの距離を１２分以内で歩くことができない）。
＿過去５年間に、意識を失う頭部の損傷があった。
＿腰痛を繰り返し起こす。
＿腰部または背骨の手術を受けている。
＿糖尿病である、またはなったことがある。
＿腰、腕、脚の外科手術、外傷や骨折後の後遺症がある。
＿高血圧症、または血圧降下剤など、血圧をコントロールする薬を服用している、またはしていた。
　　心臓疾患にかかっている、またはわずらっていた。
＿心臓発作がおきる、またはおきたことがある。
＿狭心症、あるいは心臓外科手術、または動脈手術をうけている。
＿副鼻腔の手術を受けている。
＿耳の病気や手術を受けたり、聴覚障害、平衡感覚障害である。
＿耳の病気を繰り返し起こす、または起こしていた。
＿出血やその他の血液障害がある、またはあった。
＿ヘルニアにかかっている、またはわずらっていたことがある。
＿潰瘍、または潰瘍の外科手術を受けている。
＿大腸や回腸の人工肛門の手術を受けている。
＿過去５年間に娯楽で麻薬を使用したり、治療のために麻薬を用いた、
　　またはアルコール依存症になったことがある。**

私はこの告知書が単に注意書きにとどまるものではないことを理解し、また私の病歴について上記の情報は間違いなく、この危険の告知書と病歴書の内容のすべてを理解して署名します。

私が未成年の場合は、私の親権者ととともに署名します。

参加者名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　日付

親権者署名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　日付

参加者が未成年の場合は親権者の署名が必要です。